

様式1-1(認定こども園)の作成の手引き

CHECK ←

- 本様式は、職員配置状況により適否が変わる加算項目について、毎月どの加算項目を適用させるのかを申告していただくための様式です。
- 毎月、職員数報告と併せてご提出ください。
- 審査の結果、ご申告内容と加算適用内容が異なることもあります。
- 青色塗りの欄は自動計算されます。ピンク塗りの欄のみご入力ください。

1. 利用定員数、月初の児童数を入力

基本分単価に含む配置保育教諭等

施設名

⑧利用定員	1号	20人	月初の園児数	1号	⑨5歳児	⑩4歳児	⑪3歳児 (満3歳児除く)	⑫満3歳児	1号小計
							5人	5人	5人
	2号	30人		2号	⑬5歳児	⑭4歳児	⑮3歳児		2号小計
					10人	10人	10人		30人
	3号	30人		3号	⑯2歳児	⑰1歳児	⑱乳児		3号小計
					10人	10人	10人		30人

すると、年齢別配置基準が自動計算される

年齢別配置基準	3歳児配置改善加算/満3歳児対応加配加算	⑳年齢別配置基準	
	3歳児配置改善加算及び満3歳児対応加配加算を適用する場合	$(9+10+13+14)/30 + (11+15)/15 + (12+16+17)/6 + 18/3$	9人
	3歳児配置改善加算のみ適用する場合	$(9+10+13+14)/30 + (11+15)/15 + (12+16+17)/6 + 18/3$	9人
	満3歳児対応加配加算のみ適用する場合	$(9+10+13+14)/30 + (11+15)/15 + (12+16+17)/6 + 18/3$	8人
	いずれも適用しない場合	$(9+10+13+14)/30 + (11+15)/15 + (12+16+17)/6 + 18/3$	8人

必要教員数も自動計算される

必要教員数	3歳児配置改善加算/満3歳児対応加配加算		㉑必要教員数 (㉒+㉓+㉔)	㉕算定上の適否
	A	3歳児配置改善加算及び満3歳児対応加配加算を適用する場合の必要教員数	10人	×
	B	3歳児配置改善加算のみ適用する場合の必要教員数	10人	#DIV/0!
	C	満3歳児対応加配加算のみ適用する場合の必要教員数	9人	×
	D	いずれも適用しない場合の必要教員数	9人	#DIV/0!

2. 職員の配置状況を入力

※保育士資格、幼稚園教諭免許を持つ職員のみ計上すること！！

※職員数報告に掲載している順番と一致させること！！

		氏名	職種	園長の専任/非専任	⑳常勤教職員1人の月当たり勤務時間	時間
常勤教職員等	保育教諭等	a	園長	専任	160	
		b	主幹保育教諭			
		c	主幹保育教諭			
		d	主幹保育教諭			
		e	保育教諭(担任)			
		f	保育教諭(担任)			
		g	保育教諭			
		h	保育教諭			
		i	保育教諭			
				⑲ 計 8 名		
教育補助者		氏名	職種			
		j	調理員			
				⑳ 計		
非常勤・短時間勤務教職員	保育教諭等	氏名	職種	月当たり勤務時間		
		k	保育教諭	120	時間	・保育士資格/幼稚園教諭免許を有する ・非常勤の保育従事者 を記入
		l	保育教諭	120	時間	
		m	保育教諭	100	時間	
		n	保育教諭	100	時間	
		o	保育教諭	50	時間	
		p	保育教諭	50	時間	
		q	保育教諭	50	時間	
		r	保育教諭	20	時間	
		s	保育教諭	20	時間	
	t	保育教諭	20	時間		
				㉑ 計 10 名		
教育補助者		氏名	職種	月当たり勤務時間		
		u	事務員	100	時間	・保育士資格/幼稚園教諭免許を有する ・非常勤の保育従事者以外 を記入

園長の専任・非専任を選択

常勤時間を入力

園長の専任/非専任

⑳常勤教職員1人の月当たり勤務時間

160

時間

専任

※プルダウンより選択すること

職報チェック

保育数

- ・保育士資格/幼稚園教諭免許を有する
- ・常勤の保育従事者 を記入

⑲ 計 8 名

氏名

- ・保育士資格/幼稚園教諭免許を有する
- ・常勤の保育従事者以外 を記入

⑳ 計

氏名

- ・保育士資格/幼稚園教諭免許を有する
- ・非常勤の保育従事者 を記入

職種

月当たり勤務時間

120

時間

120

時間

100

時間

100

時間

50

時間

50

時間

50

時間

20

時間

20

時間

20

時間

㉑ 計 10 名

氏名

- ・保育士資格/幼稚園教諭免許を有する
- ・非常勤の保育従事者以外 を記入

職種

月当たり勤務時間

100

時間

時間

時間

加算の適用を受ける職員は別に記入

※上の表に掲載している職員と重複してはいけない！！

その他配置職員

<p>副園長・教頭設置加算の対象となる副園長等 (資格があり、保育教諭としてカウントする場合は上記の『基本分単価に含む保育教諭等』に挙げること)</p>	氏名 v	
<p>保育標準時間認定を受けた子どもが利用する場合の常勤保育士(必置) (保育認定子どもに係る利用定員に占める保育標準時間認定を受けた子どもの人数の割合が低い場合は非常勤の講師でも可)</p>	氏名 w	
<p>主幹保育教諭等2人を専任化させるための代替保育教諭等(必置) (うち1名は非常勤講師等でも可) (主幹保育教諭等の専任化による子育て支援の取組を実施できていない場合は記入不要)</p>	氏名 x 氏名 y	
<p>療育支援加算を適用し配置した主幹保育教諭等を補助する者 (非常勤職員でも可、資格の有無は不問)</p>	氏名 z	職種 保育教諭
<p>事務職員配置加算の対象となる者 (認定子ども園全体の利用定員が91人以上で、かつ ①基本分単価において求められる事務職員(園長等の兼務でも可)を超えて、 ②非常勤事務職員(本加算の対象者)を配置している場合に加算)</p>	①の職員の氏名 aa	加算適否 加算不可
<p>事務負担対応加配加算の対象となる者 (認定子ども園全体の利用定員が271人以上で、かつ事務職員配置加算において求められる非常勤事務職員を超えて、非常勤事務職員を配置している場合に加算)</p>	氏名 加算適否 加算不可	加算適否 加算不可
<p>講師配置加算の対象となる者 (基本分単価及び他の加算等の認定に当たって求められる「必要教員数」を超えて、非常勤講師(幼稚園教諭免許状を有し、教諭等の発令を受けている者)を配置する教育標準時間認定子どもに係る利用定員が35人以下又は121人以上の施設に加算)</p>	氏名 加算適否 加算可	加算適否 加算可
<p>高齢者等活躍促進加算の対象となる者 (高齢者等(満60歳以上の者、障がい者、寡婦等)を職員配置基準以外に非常勤職員(1日6時間未満又は月20日未満勤務)として雇用し、施設の業務の中で比較的高齢者等に適した業務を行わせる場合に加算) ※保育体制強化事業、保育補助者雇上げ事業補助金に挙げる予定の方は除く。</p>	氏名 cc	氏名 dd
<p>(1日6時間未満又は月20日未満勤務)として雇用し、施設の業務の中で比較的高齢者等に適した業務を行わせる場合に加算) ※保育体制強化事業、保育補助者雇上げ事業補助金に挙げる予定の方は除く。</p>	氏名 ee	氏名
<p>栄養士配置加算の対象となる者 A 栄養士専属雇用：正規で栄養士として雇用している B 調理員等他職種と兼務：正規で栄養士と他職種を兼務している C 嘱託等：非正規職員、契約社員、業務委託 など</p>	氏名 ff	雇用形態 A栄養士専属雇用
<p>一時預かり事業(幼稚園型)を実施し、“就労支援型施設加算”を申請する予定がある場合は記入</p>	<p>就労支援型施設加算 (平日及び長期休業日に8時間以上の預かりを実施し、かつ小規模保育事業等と連携しており、上記事務職員以外に事務職員を配置していること) 事務職員の氏名 gg</p>	

職員を入力すると、必要教員数から各配置加算の適用可否が○×で表示される

必要教員数	3歳児配置改善加算／満3歳児対応加配加算		③必要教員数 (②⑥+②⑦+②⑧)	④算定上の 適否
	A	3歳児配置改善加算及び満3歳児対応加配加算を適用する場合の必要教員数	10 人	×
	B	3歳児配置改善加算のみ適用する場合の必要教員数	10 人	○
	C	満3歳児対応加配加算のみ適用する場合の必要教員数	9 人	×
	D	いずれも適用しない場合の必要教員数	9 人	○

3. 3・満3歳児配置改善加算の“○”の項目のうち、どの加算を適用させるか選ぶ

満3歳児配置改善加算	④の算定上の適否の結果を受けて、適用可能な項目(「○」印の付いている項目)から実施する項目を1つ選択 ※「×」印の付いている項目は選択しないこと。				
	算定上の 適否	3歳児配置改善/満3歳児対応		選択	
	A	×	「3歳児配置改善」と「満3歳児対応」の両方を実施する		
	B	○	「3歳児配置改善」のみを実施する		○
	C	×	「満3歳児対応」のみを実施する		
D	○	いずれも実施しない			

今回はこれを選択

すると、加算適用状況が以下の通り示される

学級編制調整加配加算の適否	3歳児配置改善加算の適否	満3歳児対応加配加算の適否	チーム保育加配加算の加配人数	年齢別配置基準を下回る場合の調整人数
否	適	否	2 人	0 人

4. 学級編制調整加配加算の適否選択

②学級編制調整教諭数 ※施設の1号・2号の利用定員が36人以上300人以下の施設が対象	学級編制調整加配加算を 適用する	1 人
--	---------------------	-----

今回は“適用する”を選択

すると、加算適用状況が以下の通り示される

学級編制調整加配加算の適否	3歳児配置改善加算の適否	満3歳児対応加配加算の適否	チーム保育加配加算の加配人数	年齢別配置基準を下回る場合の調整人数
適	適	否	2 人	0 人

学級編制調整加配加算の適否により、他の加算が取れなくなることもあるので、希望のとおり選択する